

2012年(平成24年)

10月22日(月)

第18117号  
Since 1936

発行所 産業新聞社

東京本社 東京都中央区新川1-8-6  
編集局(非鉄) TEL 03(5566)8772  
FAX 03(5566)8182  
総務販売局(購読・配達) TEL 03(5566)8778  
FAX 03(5566)8185

大阪本社 大阪市西区鞠本町1-5-15  
TEL 06(6443)8551 FAX 06(6443)3828

アジア総局 上海市樓山閣路85号 東方國際大廈C座1604室  
上海支局 TEL 86-21-6278-7750 FAX 86-21-6278-7751

## Jマテ・カッパー

## 黄銅製品価格を公表

## 業界初、ネットで随时

【上越】Jマテ・カッパー(本社=新潟県上越市、丸山健司社長)は、シリコン系「Jマス」と錫を添加した独自開発鉛レス黄銅材「NEXT BRASS」の本格生産・販売開始に合わせ、鉄物用地金、連続铸造品、鍛造用押出品(棒材)の製品価格、およびスクラップの買い取り価格を公開する。

きょう22日より、同社のWEBサイトから「NEXT BRASS」のページ(<http://www.nextbrass.com>)で閲覧が可能。国内で製品について販売

価格をほぼリアルタイムで発表する手法は、通、ほかのメーカーなどから注目を集める」と

引先のユーザーから「なぜか注目を集めることになりそうだ。」

「NEXT BRA

青銅よりも安価)に加え、青銅並みの耐脱離性(おとし)と耐工ローション(コロージョン)性を発揮して、性能面でのニーズにも合致。同社では次世代および身近な究極の黄銅と位置付け、オーセット、水道メータなど特に水回りに優先して使用されることを期待している。

銅相場は近年、価格変動が大きくなっていますが、同社は透明性を確保することで取引方に安心感を持ってもらうことを目指す。新合金価格が毎日公表され

今回は「NEXT BRASS」の発売に当たり、仕様の公表に加え、価格も明らかにして透明化を図る。同社では製品について最も価格に相当する標準価格を提示。具体的には、当日の電気銅建値をベースに地金、連铸品、押出棒に関するキロ当たり現金単価をスクラップを含め毎日公表する。銅や亜鉛建値などが改定された場合、随時価格を見直す。

適宜価格をチェックすることが求められるところとなる見込みだ。

こと

ことで、今後はこの値段をベースに個別の取引交渉がスタート、